



第1回医薬品セキュリティ研究会フォーラム

# 偽造医薬品と闘う技術の最前線

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

2013.9.9 [MON]

10:30-17:05 (懇親会 17:15～)

大阪大学中之島センター 10F 佐治敬三メモリアルホール 大阪市北区中之島4-3-53

■定員：100名(先着順) ☆今回ご参加いただけない方は、次回以降に優先的に参加いただけるようにします。

■参加費：個人参加費 16,000円(昼食代・懇親会代含む)  
法人参加費 50,000円(2名様まで参加、昼食代・懇親会代含む)  
75,000円(2名様まで参加、昼食代・懇親会代・パネル出展・発表含む)

■お申込：

本フォーラムは事前登録制です。

下記ホームページに掲載されます申し込み用紙に必要事項をご記入頂き、電子メールもしくはFAXでご送付下さい。

URL：<http://www.secure-design.jp/>

医薬品セキュリティ研究会 第1回フォーラム開催事務局

(大阪大学大学院工学研究科セキュアデザイン共同研究講座内)

TEL・FAX：06-6879-4733 E-mail:forum@secure-design.jp

(なお、一般社団法人設立後、医薬品セキュリティ研究会事務局は金沢大学ベンチャービジネスラボラトリー内に設置される予定です。)

後援：大阪大学大学院工学研究科セキュアデザイン共同研究講座

# フォーラム開催に向けて

近年、世界的に偽造医薬品による健康被害の発生が大きな問題となっており、インターネットの普及も相まって、日本は例外であり大丈夫という考えを変える時期にきています。

偽造医薬品対策は、偽造医薬品及び防止技術の情報収集・対策実施などの社内体制の整備、知的財産を守るための税関による水際での摘発、オンラインでの偽造医薬品販売の摘発も含めた国内外の警察・司法・行政組織との連携、製薬業界団体を介した世界レベルでの偽造医薬品情報の収集と調査など、多面的な取り組みを必要としています。

偽造医薬品に関する脅威がますます高まるなか、患者さんの安全を最優先に考える必要がある製薬企業として何をどのような手順・優先順位で取り組むべきか、未だ手探りの状態が続いているのが現状かと思えます。

一方、偽造、模倣、不正取引などに代表されるリスクは医薬品に限定されるものではなく、食品、化粧品、電化製品など幅広い

業種、製品がその脅威に晒されており、これらの業界では先進的な取り組みがなされている事例があります。

偽造医薬品対策として種々提案されている技術、アイデアとこれらの先進的な取り組みは深く関連するものが多く、それらを共有し、製薬企業としての取り組みに活用することは有益と考えられます。2013年3月に開催されました日本薬学会のシンポジウムにおいて、偽造医薬品の世界における現状、製薬企業、偽造品対策技術を有する企業からの発表が日本で初めて一堂に会しました。このシンポジウムの成功を受け、継続的な取り組みとして日本に定着させ、製薬企業、偽造対策技術を有する企業、大学がオープンに情報を交換し、議論を闘わせ、全体のレベルを上げるとともに世界の偽造医薬品への取り組みとも連携できることを目指すことを目的として本シンポジウムのオーガナイザーを中心として医薬品セキュリティ研究会を立ち上げることとなりました。

その活動の一環として、9月9日(月)に大阪・中ノ島の大阪大学ホールにおいて、偽造医薬品対策に関する先進的な取り組みを紹介する第一回フォーラムを開催いたします。

医薬品セキュリティ研究会

## PROGRAM

10:30~10:50

開会の挨拶 『医薬品セキュリティ研究会について』  
木村和子 / 金沢大学国際保健薬学研究室 教授

10:50~11:35

PROGRAM1 『製薬企業による偽造医薬品対策の事例』  
田淵 敦 / 日本イーライリリー株式会社 法務部 部長

11:35~12:20

PROGRAM2 『GS1とTraceability』  
濱野径雄 / 財団法人 流通システム開発センター 常務理事

12:20~13:20 - ランチョンセミナー -

VISION1 『偽造医薬品対策 A to Z(製薬企業として何をすればいいのか)』  
猪狩康孝 / 武田薬品工業株式会社 品質保証監査室室長

13:20~14:30

PROGRAM3 『印刷技術を用いた偽造防止ソリューション』  
中田 清 / 大日本印刷株式会社 包装事業部メディカル・ヘルスケア本部営業開発部市場開発チーム  
清水利満 / 大日本印刷株式会社 情報ソリューション事業部システム・機器エンジニアリング本部  
ホログラム事業推進部販売促進課 課長  
『Q-Met錠剤認証技術』  
瀬川英生 / 富士フイルム株式会社 R&D統括本部 研究マネージャ

14:30~14:50

コーヒーブレイク

14:50~15:25

PROGRAM4 『院内医薬品の一包化に向けた個包装の認証研究事例など』  
舟橋正剛 / シヤチハタ株式会社 代表取締役社長

15:25~16:20

VISION2 『偽造防止技術のトレンド』 大阪大学大学院工学研究科セキュアデザイン講座より  
矢野昌彦 / 三菱UFJリサーチ&コンサルティング コンサルティング事業本部 東京本部 マネジメントシステム部長 プリンシパル  
伊藤庸一郎 / 大阪大学大学院工学研究科 特任教授

16:20~17:00

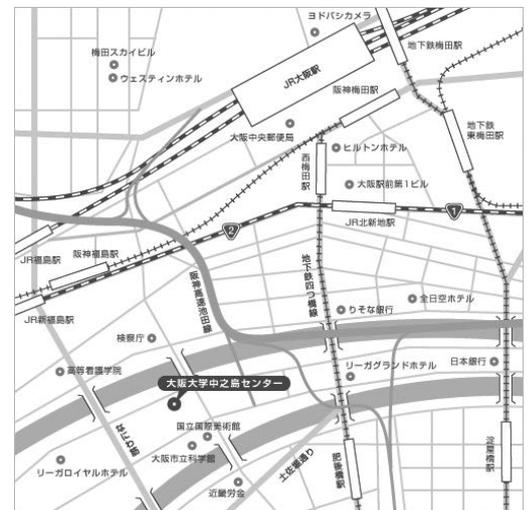
総括・第2回開催内容について(パネルディスカッション)

17:00~17:05

閉会の挨拶  
谷本 剛 / 同志社女子大学薬学部 教授

17:15~

懇親会(展示パネル発表) 9F交流サロン



大阪大学中之島センター 10F

佐治敬三メモリアルホール

大阪市北区中之島4-3-53

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>